

●濱口桂一郎著『若者と労働』 副題は
く「入社」の仕組みから解きほぐす。問題と
なっている非正規雇用や「ブラック企業」
も、出発点はここから。一定の職にふさわ
しい人を充てる欧米型「就職」に対し、日
本では未経験な若者が学校から直送されて
「入社」する。かつては若者の雇用問題が
なかった、日本型雇用の歴史と、最近の
政策を概説。 (中公新書ラクレ・924円)